

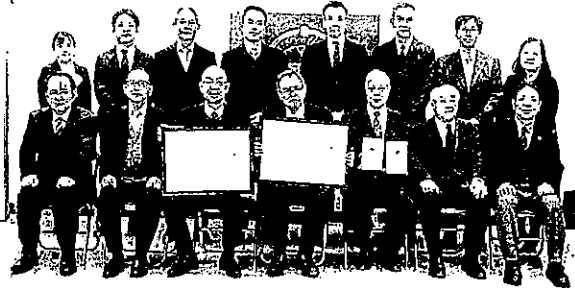
荒川、鹿児島製紙原料直納協組

ごみステーションを寄贈

荒川グループ・荒川（荒川直文社長）と鹿児島製紙原料直納協同組合（同代表理事）は、鹿児島市衛生組織連合会に対して折り畳み式ごみステーション10基を寄贈した。23日、同市役所で目録の贈呈式を開催。美しいま

ちづくりへ公衆衛生等の向上に役立つことを期待した。今回、ワンタッチ開閉式のごみステーション「クーくん」を寄贈。被害が深刻化するカラス対策等に寄与するほか、

折り畳み式ごみステーション  
目録贈呈式



ワンタッチ開閉式のごみステーション「クーくん」を10基寄贈し、美しいまちづくりを期待した＝鹿児島市役所

収集日以外は折りたたみ収納しておけば通行の妨げを防ぎ、その開閉も容易と注目を集めている。式では、連合会の米倉賢蔵会長が感謝を寄せながら加入町内会への設置

を約束。荒川社長は「別のルールを確実に守って（ごみステーション周辺の）衛生環境を高めてほしい。今後もリサイクルの仕事を通して鹿児島島のきれいなまちづくりに貢献したい」と語った。